

2008年11月25日

各位

西武鉄道株式会社

石膏ボードの剥落について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、11月24日（月）、池袋線富士見台駅（東京都練馬区貫井3-7-4）において、高架橋北口側の壁面下部にある石膏ボードが剥落した件が発生いたしました。

近隣の皆さま、ならびに同駅をご利用の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

詳細につきましては、下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2008年11月24日（月）17時50分頃
2. 発生場所 池袋線富士見台駅（東京都練馬区貫井3-7-4）北口側
3. 判明までの経緯 上記発生日時、上記駅の側道脇の植込みに石膏ボードが砕けた状態で散乱しているのを歩行中の方が発見し、富士見台駅前交番に通報されました。その後、同駅前交番から同駅に連絡があり、駅係員が確認すると、高架橋北口側の壁面下部にある石膏ボード（地上から高さ5m）が剥落していたことが判明しました。
なお、同駅前交番に通報していただいた方、および歩行者にケガはございませんでした。
4. 原因 高架橋から雨水が石膏ボードに漏れ、石膏ボードが水を含み劣化したため。
5. 大きさ等 縦450mm。横900mm。厚さ12mm。
6. 再発防止策 当該個所付近の緊急点検を行ったところ、2個所において同じように石膏ボードに劣化が認められたため、同個所の石膏ボードは撤去しました。
高架橋の雨水が漏れる個所の点検、ならびに補修を行い漏水防止を図ります。
また、当該個所と同構造の石膏ボードは、明朝までに撤去いたします。

以上